

第9回 「私の願い聞いてよ」町民アンケートと署名のお願い

2012年
2月実施

こんにちは、日本共産党町会議員団(小川ゆうじ・よしかい育子)です。

身近な暮らしの相談相手としてお役にたたせていただきたく、また3月町議会で来年度予算審議や提案に生かすために、みなさんのお声をお聞かせ下さい。また、署名にぜひともご協力ください。ご記入いただいたアンケートや署名は切りはなし、添付の封筒に入れ、切手を貼らずに3月10日までに投函して下さい。よろしくお願ひいたします。

1. 身の回りや生活のことについてお書きください。

介護保険、国保、環境など生活や道路、街灯、水路など身の回りで困っていること(場所がよくわかるように略図をお書きください)について何でもお知らせ下さい。ごいっしょに解決めざしてがんばります。

2. 原明美町長になって初めての新年度予算編成がおこなわれています。原町政にたいして ご意見・ご要望をお書きください。

切り取り

3. 今の政治についてや日本共産党へのご意見・ご要望をお書きください。

ご連絡が必要な人はお書き下さい 氏名

電話番号

ご協力ありがとうございました。あなたご自身のことについて、下記に○印をつけてください。

●住所 吉見 ・ 嘉祥寺 ・ りんくう ● 性別 男 ・ 女

●年齢 19歳以下 ・ 20歳代 ・ 30歳代 ・ 40歳代 ・ 50歳代 ・ 60歳代 ・ 70歳以上

連絡先: 小川ゆうじ 466-8887 よしかい育子 465-7071 小川・吉開 検索 ご意見・ご質問などは
HPからもお願いします

子どもたちのすこやかな成長をゆがめる



「教育基本条例」

府民共同の力で

ストップさせよう

今
求められて
いること

30人学級や教育費の父母負担軽減

松井知事と橋下大阪市長は、「教育基本条例」「職員基本条例」を、2月大阪府議会・大阪市議会で制定するとしています。

「教育基本条例」で、大阪の子どもと教育はどうなるのでしょうか。

！子どもを競争に追い立て、序列化と切り捨ての教育に

「教育基本条例案」は、「学力調査」結果を市町村別・学校別に公表し、「学校選択制」(大阪市)を導入し、公立高校の入試学区を府内全域に広げるなど、学校と子どもを絶え間ない競争に追立て、ふるいわけ、序列化するものになっています。3年連続で定員割れになった府立高校が統廃合されれば、子どもたちの学ぶ権利が奪われることになります。

！首長と議会多数派が、支配する教育に

「教育基本条例案」は、知事や市長が公立高校の目標を決め、目標に到達しなかった教育委員会議会の同意を得て、罷免できるものになっています。政治が教育に全面的に介入して、首長と議会多数派が、教育を支配するしくみをつくるものです。これには、文部科学省や政府も、「法律に抵触する」と表明しています。

子どもにどのような教育を受けさせるのかは、国や府・市という行政権力が決めることではなく、父母・国民が決めることです。

今、大阪の教育に
求められていること

貧困と格差がいっそう広がるもので、父母・府民は「経済的心配なく学校に通わせてやりたい」「楽しく学校に通い、しっかり学んで成長してほしい」などを願っています。

いま大阪の教育に求められていることは、学ぶ喜びや人間的成長を実感できる教育をすすめ、少人数学級や学校耐震化の早期実施など、子どものために教育条件を改善することです。



「教育基本条例」「職員基本条例」の制定を許さない大阪連絡会

(連絡先) 大阪教職員組合 大阪市天王寺区東高津町7-11 大阪府教育会館706 TEL 06-6768-2330 FAX 06-6768-2239